SDカード配線引出基板

K-10967

[AE-SD]

SDカードの配線をブレッドボードやユニバーサル基板等で使いやすいよう 2.54mmピッチで引き出しました。

販売中のSDカードスロットDIP化モジュール(K-05818)との違い

- ・プルアップ抵抗が実装されていません。
- ・DAT1,DAT2ピンを使うことができます。
- ・電源入力電圧範囲が異なります。

主な仕様

・電源入力端子 USB-microB

・使用レギュレータ NJM2845DL1-33

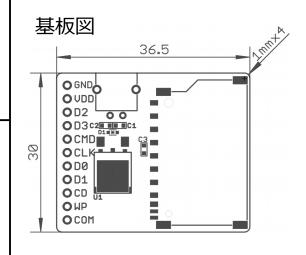
·入力電圧 3.5V~12V

・出力電流 最大500mA(5V入力時)

セット内容

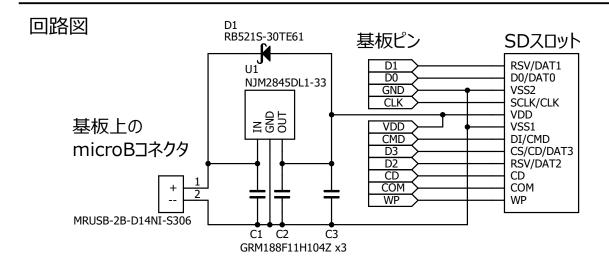
SDカード配線引出基板本体× 1枚基板取付用USBコネクタmicroB× 1個細ピンヘッダ(1×14)× 1本

細ピンヘッダはピン数の多いものが付属している場合がございます。 その場合はニッパー等で切断してご使用ください。



使い方

基板上のVDDピンは入力としても、出力としても使うことができます。USB端子から電源を供給した場合、VDDピンからは3.3Vが出力されます。 VDDピンに入力する場合は、入力電圧は3.3Vとしてください。それ以上の電圧を入力するとSDカードが破損します。カードスロットにSDカードが挿入されるとCD-COMピン間が導通します。また、SDカードの書き込み保護がされている場合、WP-COMピン間が導通します。



使用例

FlashAir(東芝のワイヤレスSDカード)のLuaスクリプト実行機能を使用してGPIO に接続されたLEDを点滅させる例です。電源は基板上のUSBコネクタから供給します。

使用部品

• FlashAir \	shAir W-03 第三世代 1枚 -SD基板 1枚	
・AE-SD基板		1枚
・抵抗 1.5k	Ω	5本
・赤色LED	OSDR5113A	5本
・配線材		適量

Luaスクリプト例

```
while(1) do
    for i=0x00, 0x1f, 0x01 do
        fa.pio(0x1f, i)
        Sleep(250)
    end
end
```

上記スクリプトを実行すると 出力が右の表のように変化します。

	D3	D2	D1	D0	CMD
0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	*
2	0	0	0	*	0
3	0	0	0	*	*
4	0	0	*	0	0
5	0	0	*	0	*
6	0	0	*	*	0
7	0	0	*	*	*
8	0	*	0	0	0
9	0	*	0	0	*
10	0	*	0	*	0
11	0	*	0	*	*
12	0	*	*	0	0
13	0	*	*	0	*
14	0	*	*	*	0
15	0	*	*	*	*
16	*	0	0	0	0
17	*	0	0	0	*
18	*	0	0	*	0
19	*	0	0	*	*
20	*	0	*	0	0
21	*	0	*	0	*
22	*	0	*	*	0
23	*	0	*	*	*
24	*	*	0	0	0
25	*	*	0	0	*
26	*	*	0	*	0
27	*	*	0	*	*
28	*	*	*	0	0
29	*	*	*	0	*
30	*	*	*	*	0
31	*	*	*	*	*

